

メズム東京、オートグラフ コレクション

クロード・モネの「散歩、日傘をさす女性」がモチーフ アフタヌーン・エキシビジョン第5弾『パラソル(Parasol)』

3月1日(火)より提供開始

2022年3月1日(火)～6月30日(木)の期間限定&平日15食限定



クロード・モネの「散歩、日傘をさす女性」をモチーフにした『パラソル(Parasol)』

東京の躍動感や波長と共鳴し、五感を魅了する数々のこだわりでお客さまをお迎えする『[メズム東京、オートグラフ コレクション](#)』(運営: JR 東日本グループ・日本ホテル㈱代表取締役社長 里見雅行/総支配人 生沼久)は、名画をモチーフにした大好評のアフタヌーンティー『アフタヌーン・エキシビジョン』の第5弾として、印象派を代表するフランスの画家クロード・モネの代表作「散歩、日傘をさす女性(Woman with a Parasol)」の世界観を表現した『パラソル(Parasol)』を、16階のバー&ラウンジ「ウイスク」にて2022年3月1日(火)～6月30日(木)の期間、平日15食限定で提供いたします。

「芸術家(アーティスト)のアトリエ」がコンセプトのバー&ラウンジ「ウイスク」で提供中の『アフタヌーン・エキシビジョン』は、ダリ、フェルメール、ダ・ヴィンチ、マネといった名だたる巨匠の名画を、遊び心あるスイーツとこだわりのセイボリーやペアリングモクテルで表現した新感覚のアフタヌーンティーシリーズです。

第5弾となる『パラソル(Parasol)』では、19世紀後半～20世紀初頭にかけて活躍したフランスの画家クロード・モネの代表作の一つである「散歩、日傘をさす女性」にて描かれている、初夏の陽光と爽やかな風に包まれた心地よく神秘的な情景や、印象派の巨匠と称されるモネの生涯に思いを馳せる洗練されたティータイムをお届けいたします。『アフタヌーン・エキシビジョン』という名の通り、まるで午後のアート鑑賞のように、芸術的でインスピレーションにあふれる午後のひとときを、美しいウォーターフロントの絶景とともにご体験ください。

■スイーツ&セイボリー8種

印象派を代表するフランスの画家クロード・モネの生涯を、モネゆかりの地や時代にちなんだ8種類のスイーツ&セイボリーを通して、まるで年表をたどるようにお楽しみいただけます。

左から：

《サントノーレ》1840 パリ9区で生まれる。

モネが誕生した1840年頃にパリの菓子職人によって考案されたお菓子。表面にザクザクとした食感のクッキー生地をまとわせた軽い食感のミニシューを、キャラメルクリームを添え積み上げました。フランスでは特別な場で提供されるお菓子で、可愛い見た目と多彩な食感で、エキシビジョンのスタートを華やかに彩ります。



《ピュイダムール》1845～1858 ノルマンディー地方のル・アーヴルに移住。少年時代から絵画に親しむ。

ノルマンディー地方で18世紀に考案された“愛の泉”という意味の歴史あるお菓子。通常はパイの器の中にクリームをたっぷり絞り表面をキャラメリゼしますが、今回はカルバドス(ブランデー)を加えたアイス仕立てで爽やかに表現し、上に飴細工を載せました。リンゴを原料とし、ノルマンディー地方で造られるカルバドスと、リンゴの果肉が加えられたアイスが、暖かい季節にぴったりな味わいです。

《サバラン》1859～1870 パリ画塾時代～サロンへの挑戦。1865年にサロン・ド・パリ初入選。

19世紀半ば、有名な美食家ブリア・サバランに捧げるお菓子としてパリの菓子職人が考案。ラム酒を含んだシロップに浸した生地が、口の中で溶けていくようにしっとりとした口当たりで、程良く効いたラム酒の風味が大人な味わいの一品です。

《スコーン(ベーコン風味)》1870 カミューと正式に結婚。普仏戦争勃発、兵役を逃れるためロンドンに渡る。

イギリスのティータイムには欠かせないスコーン。本場イギリスでは一般的な、さくさくでほろっと砕ける食感と素朴な味わいを再現しました。ベーコンや胡椒がアクセントになり、セイボリーとしてお楽しみいただけます。

《ヴィクトリアサンドイッチケーキ》1870 ロンドン滞在中、画家や画商と交流。

19世紀、大英帝国を繁栄に導いたヴィクトリア女王の名を冠したイギリス定番のお菓子です。スポンジケーキの間にジャムを挟んだシンプルな味わいは、最愛の夫アルバート公を亡くし悲しみに暮れていたヴィクトリア女王の心を癒したと言われていています。スポンジ生地の優しい甘さと、自家製のラズベリージャムの酸味のハーモニーをお楽しみください。

《フィナンシェ・サレ(オリーブ風味)》1874 パリ近郊で仲間たちと「第一回印象派展」を開催。翌年「散歩、日傘をさす女性」を制作。

19世紀後半にパリのサンドニ通りにあるラスネというパティシエによって生み出された人気菓子、フィナンシェ。フランス語で塩を意味する“サレ”の通り、バターが香るフィナンシェに、手作業で一つひとつ種を取り除いたオリーブで塩味を添えました。甘じょっぱい味わいが癖になる一品です。

《ガレット》1886 ヨーロッパ各地の制作旅行でブルターニュ沿岸にある島ベル=イル=アン=メールを訪れる。

ガレットの原料であるソバの栽培に適していたブルターニュ地方発祥のガレット。ソバ粉を焼き上げた生地で、玉ねぎやほうれん草などの食材を包んでおり、セイボリーとしてお楽しみいただけます。生地の香ばしさと、中の食材の旨味が良く合い、さらに食欲をそそる一品です。

《ミルリトン》1890～1926 ノルマンディー地方のジヴェルニーへ移住、晩年まで意欲的に作品制作。1926年86歳の生涯を閉じる。

ノルマンディー地方の郷土菓子。フランス語で“騎兵の帽子”を意味し、その形が似ていることから名付けられました。サクサクのパイ生地でおレンジフラワーエッセンスを入れたペーストを包み込んでいます。オレンジフラワーの、酸味が効いた爽やかな風味と花のような華やかな香りが、モネが大切に育てたジヴェルニーの庭の花々と、晩年意欲的に描いた連作「睡蓮」を思い起こさせる一品です。

■ペアリングモクテル： レモン / アールグレイ / 梅 / ソーダ / セルフィーユ

モネの故郷であるフランスの紅茶は、香りづけされたフレーバーティーが主流。そして浮世絵に魅せられ、晩年には自身の庭に日本の植物や日本風の橋も取り入れた日本好きのモネにちなみ、和の要素も取り入れたペアリングモクテルをご用意しました。日本で人気のあるレモンフレーバーの紅茶をベースにソーダやセルフィーユを加え、すっきりと飲みやすく、どのスイーツ&セイボリーにも合わせやすい一杯です。さらに、アクセントとして加えた梅が酸味のあるフレーバーティーともマッチし、和と洋が混ざり合う爽やかなテイストをお楽しみいただけます。

『パラソル(Parasol)』概要：「散歩、日傘をさす女性」を表現したケーキとモクテル

■ケーキ

モネの代表作「散歩、日傘をさす女性」の情景や、10年後に同様の主題で日傘をさす女性を描いた一連の作品から着想を得たケーキです。

「散歩、日傘をさす女性」は、モネがパリ北西部のアルジャントゥユで生活していたころに描かれた作品で、妻カミーユと息子ジャンとの散歩中に二人を後ろから呼び止めて振り返った瞬間が、鮮やかな色彩と多彩な筆致で写し取られています。

風に吹かれ波打つ野原を、ふわふわとした食感のピスタチオビスキュイと可愛い食用花で再現し、揺れる草花を映し緑色に染まる日傘をピスタチオクッキーで、野原に佇む女性と風になびくパールのシルエットをホワイトチョコで表現しました。

風で膨らみ、振り返る動きでふわりと流れる白いドレスは、フランスで親しまれている苺のケーキ「フレジェ」で表現しました。ケーキの内部は、ビスキュイ・ダイヤモンド(アーモンドスポンジ)の層と、苺の果肉が入ったピスタチオクリームやピスタチオビスキュイの層で構成されています。ビスキュイ・ダイヤモンドには、チェリーブランドーであるキルシュのシロップを染み込ませ、大人な味わいとしっとりとした食感に仕上げました。また、バタークリームを使用したピスタチオクリームの濃厚な味わいと、春から初夏にかけて旬を迎える苺の甘酸っぱさとのリアージュもご堪能ください。さらに、ピスタチオクッキーをケーキのクリームにディップすることで、味の変化をお楽しみいただけます。



■ペアリングモクテル：綿あめ / 牛乳ゼリー / マスカットゼリー / マスカット / エルダーフラワー / ソーダ

女性の背後に広がる晴れやかな青空や白い雲、射し込む陽光を表現したモクテル。メインのケーキとあわせて絵画の情景を表しています。雲のような綿あめ、牛乳ゼリー、マスカットゼリー、ソーダが混ざり合うことによって生み出される面白い食感とのどごしが楽しめると共に、春から初夏にかけての爽やかな青空を連想させるテイストが口いっぱいに広がる一杯です。

《アフタヌーン・エキシビジョン概要》

提供期間	2022年3月1日(火)～6月30日(木)の平日限定
提供時間	14:00～ / 15:00～
提供場所	メズム東京 16階 バー&ラウンジ「ウイスク」
料金	5,350円 (消費税・15%のサービス料込み)
キャンセル料	前日50% / 当日100%
ご予約	https://www.mesmj.jp/restaurant/whisk.html (2日前の22:00までの予約が必要です)

《参考資料》

【バー & ラウンジ「ウイスク(Whisk)」】

芸術家(アーティスト)のアトリエをコンセプトに、絵画をモチーフにした五感をくすぐるコンセプトualなオリジナルミクソロジーカクテルの数々やアフタヌーンティーをお楽しみいただけるバー & ラウンジ。「ウイスク(=混ぜる)」の言葉通り、伝統と革新、刺激と趣、静と動が混ざり合う、芸術的で創造性あふれるひとときをお過ごしいただけます。デイトタイムは美しい東京のウォーターフロントを一望する心地よい水辺のカフェのような空間、ナイトタイムは煌めく夜景と共に音楽やアートのライブパフォーマンスをご堪能いただけるバーラウンジとしてお客さまをお迎えする、刺激と遊び心に満ちた新感覚のパブリックスペースです。

■営業時間 11:00 ~ 27:00 (L.O. 26:30) ※

■席数 56 席

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、当面の間は営業時間および営業内容を変更させていただきます。最新の情報は公式ウェブサイトをご確認ください。



バー & ラウンジ「ウイスク」

【アフタヌーン・エキシビジョン 過去作品】

絵画をモチーフにした新感覚アフタヌーンティー『アフタヌーン・エキシビジョン』は、2020年11月9日(月)より提供開始いたしました。以来、約4か月ごとにテーマとなる絵画を変えており、第1弾は、スペインの画家サルバドール・ダリの代表作「記憶の固執」の世界観を表現した『メモリー(Memory)』、第2弾は、オランダの画家フェルメールの代表作「真珠の耳飾りの少女」を再現した『パール(Pearl)』、第3弾は、巨匠レオナルド・ダ・ヴィンチの代表作「最後の晚餐」の情景を表現した『サパー(Supper)』、そして第4弾として、フランスの画家エドゥアル・マネの代表作「笛を吹く少年」をモチーフにした『ファイアー(Fifer)』を2022年2月28日(月)まで提供中です。



左から

第1弾: ダリの「記憶の固執」を表現した『メモリー(Memory)』

第2弾: フェルメールの「真珠の耳飾りの少女」を表現した『パール(Pearl)』

第4弾: マネの「笛を吹く少年」を表現した『ファイアー(Fifer)』

第3弾: ダ・ヴィンチの「最後の晚餐」を表現した『サパー(Supper)』

【メズム東京、オートグラフ コレクション(mesm Tokyo, Autograph Collection)について】

メズム東京は、JR東日本グループの日本ホテル(株)のオリジナルブランドとして2020年4月27日、港区・竹芝の複合施設「WATERS takeshiba(ウォーターズ竹芝)」に誕生しました。「TOKYO WAVES」をコンセプトに、絶えず変化する東京の波長や躍動感を感じられるような、インスピレーションにあふれるひとときが五感を心地よく魅了するホテルです。「Exactly like nothing else(唯一無二)」のホテルとして、リゾート・インターナショナルが展開する「オートグラフ コレクション ホテル」に加盟しています。浜離宮恩賜庭園や隅田川などのウォーターフロントの絶景を一望できるほか、様々な企業とのコラボレーションによるアメニティやこだわりのアイテムを配した客室、まるで観劇するように五感で味わうフレンチレストラン「シェフズ・シアター」、芸術性と独創性にあふれたバー&ラウンジ「ウイスク」、多彩な音楽やアートのパフォーマンスが楽しめる「ショーケース」など、ここでしか得られない特別な体験や遊び心に満ちた空間をお楽しみいただけます。JR・モノレール浜松町駅より徒歩6分、ゆりかもめ竹芝駅より徒歩3分、羽田空港からの所要時間約30分と、都心だけでなく国内外からのアクセスにも便利な好立地です。また、東京都内の厳選されたレストラン・ホテルを紹介する『ミシュランガイド東京2021』において、「極めて快適(Top class comfort)」を示す「4 パビリオン」として掲載されました。公式ウェブサイト: www.mesm.jp

【オートグラフ コレクション ホテルについて】

オートグラフ コレクション ホテルはオリジナリティ溢れるホテルを支持し、30以上の国と地域において絶好のロケーションを誇る200軒以上の独立系ホテルそれぞれの個性を大切にしています。ひとつひとつに創設者の情熱が込められ、彼らのビジョンを具現しており、各ホテルがたったひとつしかない特別なもの、「Exactly like nothing else(唯一無二)」となっています。オートグラフ コレクション ホテルは、独自の造りと、デザインやおもてなしに対しての強いこだわりを考慮の上セレクトされ、生涯続くような印象を残す色鮮やかな時間をお届けします。詳細については www.autographhotels.com をご覧ください。また、[Instagram](https://www.instagram.com/mesmtokyo)、[Twitter](https://twitter.com/mesmtokyo)、[Facebook](https://www.facebook.com/mesmtokyo) のソーシャルメディアチャンネルでも情報を発信しており、#ExactlyLikeNothingElse で最高の瞬間の数々をぜひご覧ください。オートグラフ コレクション ホテルは、これまでのリゾート リワード、ザ・リッツ・カールトン・リワード、スターウッドプリファードゲスト(SPG)に代わり新たに誕生したリゾートの旅行プログラム、Marriott Bonvoy(マリオット ボンヴォイ)に参加しています。Marriott Bonvoyは会員の皆さまに並外れたグローバルブランドポートフォリオや Marriott Bonvoy Momentsでの体験、そして無料ホテル宿泊に向けたポイントやエリートステータス昇格に向けた泊数獲得を含む、比類なき特典をお届けします。無料会員登録やプログラム詳細については、MarriottBonvoy.marriott.com をご覧ください。

《報道関係者からのお問い合わせ先》

メズム東京、オートグラフ コレクション セールス&マーケティング部

担当: ジェーキンス 沙織

メール: saorijerkins@mesm.jp 電話: 03-5777-1113 (平日10:00~17:00)